貸 借 対 照 表

株式会社スズラン 代表取締役社長 渋沢 彰一

2022年 8月31日現在

(単位:千円)

# 는 N D	人 姑	# - * -		
勘定科目	金額	勘定科目	金額	
(資産の部)		(負債の部)		
流動資産		流動負債	5,930,417	
現金預金	1,488,326		528,811	
売掛金	485,652		2,543,592	
商品	1,048,225	未払金	187,567	
貯蔵品	28,556	未払費用	79,554	
未収入金	43,886	商品券	383,372	
短期貸付金	950,000	預り金	9,427	
その他	8,164	前受金	1,691,000	
貸倒引当金	△ 14,844	契約負債	250,339	
	·	商品券等引換損失引当金	247,565	
		未払消費税	4,412	
		未払法人税等	4,778	
固定資産	7,111,373		.,,,,,	
有形固定資産	5,171,684			
建物		固定負債	1,594,296	
建物附属設備	204,632		311,213	
構築物	3,158		414,000	
機械装置	2,201		123,124	
器具及び備品	9,108		45,276	
建設仮勘定	988,145		423,190	
土地	3,387,816		277,493	
	3,307,010	标些优亚貝頂 負債合計	•	
		<u>貝限ロ前</u> (純資産の部)	7,524,713	
		株主資本	2 144 066	
無 以田宁恣产	04.000		3,144,966	
無形固定資産	94,902		50,000	
電話加入権	5,477		0.070.01.4	
借地権	78,614		3,076,914	
ソフトウェア	10,811		506,115	
		その他資本剰余金	2,570,799	
		利益剰余金	438,204	
		利益準備金	528,100	
		その他利益剰余金	△ 89,896	
10.20 - 11 - 20 -		固定資産圧縮積立金	68,718	
投資その他の資産	1,844,787		△ 158,614	
投資有価証券	963,459		(159,878)	
長期前払費用	248			
出資金	1,500	—	△ 420,153	
差入敷金・保証金	879,386			
その他	•	評価•換算差額等	479,661	
貸倒引当金	△ 5,618	その他有価証券評価差額金	479,661	
		純資産合計	3,624,626	
資産合計	11,149,339	負債・純資産合計	11,149,339	

(注)記載金額は千円未満を四捨五入して表示しております。

注記事項

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のあるもの…… 決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理 し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの…… 移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商 品 売価環元法による原価法

(収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 貯 蔵 品

先入先出法による原価法

- 3. 重要な減価償却資産の減価償却方法
- (1)有形固定資産(リース資産を除く)

主として定率法によっております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備並びに構築物については定額法を採用しております。なお、耐用年数等については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

- (2)無形固定資産(リース資産を除く) 定額法
- (3)リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

- 4. 重要な引当金の計上基準
- (1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見 込額を計上しております。

(2)商品券等引換損失引当金

他社でも利用可能な全国百貨店共通商品券が負債計上中止後に回収された場合に 発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を計上しておりま す。なお、自社商品券の未使用分について、従来は、一定期間経過後に収益に計上す るとともに、将来の使用に備えるため、商品券等引換損失引当金を計上しておりました が、顧客が権利を行使する可能性が極めて低くなった時に収益を認識する方法に変更 しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき 計上しております。

(4)役員退職慰労引当金

役員退職慰労引当金は、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

【貸借対照表に関する注記】

1. 担保に供している資産

2,975,664千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 18,181,547千円 尚、減損損失累計額については減価償却累計額に含めて表示しております。

3. 関係会社に対する金銭債権債務

関係会社に対する短期金銭債権953,553千円関係会社に対する短期金銭債務4,642千円関係会社に対する長期金銭債権32,277千円

【税効果会計に関する注記】

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

税務上の繰越欠損金	537,869千円
商品券等引換損失引当金	83,182千円
契約負債	57,262 千 円
退職給付引当金	139,104千円
役員退職慰労引当金	41,370千円
資産除去債務	142,192千円
減損損失	1,118,432千円
その他	19,200千円
繰延税金資産小計	2,138,611千円
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	△ 537,869千円
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△ 1,600,742千円
評価性引当額小計	△ 2,138,611千円
繰延税金資産合計	0千円
(繰延税金負債)	
土地圧縮積立金	34,773千円
その他有価証券評価差額金	242,720千円
繰延税金負債合計	277,493千円
繰延税金負債の純額	277,493千円

【関連当事者との取引に関する注記】

1. 親会社及び法人主要株主等

	企 社学	議決権等の	関	係内容	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
	会社等 の名称	所有(被所 有)割合 (%)	役員の 兼任等	事業上 の関係				
親会社 (株)マリモ				特約駐車場	賃借料の支払(注3)	4,080	未収入金	0
	被所有 直接77.12	兼任1名	1寸示5尚土中场	管理手数料の受取(注4)	1,800	不収八亚	U	
			運転資金の貸付	資金の貸付(注2)	0	短期貸付金	450,000	
				建料貝並の負別	利息の受取(注2)	4,230	应为良门亚	450,000
親会社(㈱エムロード				特約駐車場	駐車料の支払	43,333	未払金	3,718
					(注3)		差入敷金·保証金	32,277
	被所有	兼任2名	駐車場管理	業務受託料の	33,271	未収入金	3,553	
		直接16.27	接16.27	業務の受託	受取(注4)	33,271	預り金	924
				運転資金の貸付	資金の貸付(注2)	0 4,557	短期貸付金	500,000
					利息の受取(注2)			

(注)取引条件及び取引条件の決定方針等

- 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておりません。
- 2. 資金の借入及び貸付利率につきましては、市場金利を勘案し交渉の上、決定しております。
- 3. 駐車料及び賃借料につきましては、市場実勢を勘案し交渉の上、決定しております。
- 4. 業務受託料につきましては、業務内容を勘案し交渉の上、決定しております。

【1株当たり情報に関する注記】

1. 1株当たり純資産額

2. 1株当たり当期純損失

759円11銭 33円48銭